

事務事業評価表

平成25年度【24年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目01 多度町総合支所施設維持補修事業					
予算区分	款	02	総務費		所属	多度地域振興課
	項	01	総務管理費			
	目	10	総合支所費		連絡先	0594-49-2002
	細目	002	施設維持補修費			

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
多度町総合庁舎		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
○多度町総合支所の施設・機械設備等の補修を実施する。 ・建物関係修繕 (窓、建具ほか) ・機械・設備関係修繕 (電気、機械、空調ほか)		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
施設修繕を適正に行うことにより、庁舎機能の維持を図り、来庁者・職員が快適・安全に利用ができるようにする。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	22年度	23年度	24年度	25年度当初	
対象指標	施設数	施設	1	1	1	1	
活動指標	総合庁舎修繕件数	件	27	28	22	20	
成果指標	総合支所庁舎修繕実施率	%	目標値 100.0 実績値 100.0	100.0 100.0	100.0 100.0	100	
	施設維持管理上の不具合件数	件	目標値	0	0	0	
			実績値	0	0	0	
	投入コスト	事業費計			4,787	8,509	10,527
財源内訳		国支出金	千円	2,400			
		県支出金					
		地方債					
		その他					
		一般財源		2,387	8,509	10,527	3,370
所要人員 (正職員・嘱託)		人工	0.30	0.00	0.11		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

平成24年度は昇降機改修工事を行った。庁舎建築後約26年が経過し、経年劣化により突発的な修繕が発生する。現状を維持することが主となるため、成果を上げるのは難しい。